

2025年度	学科・ コース	■IT スペシャリスト ■情報メディア □医療秘書		■ビ実 ■デザイン	
前期					
授業科目名	デザインリテラシー I			教員名	小島 智子
対象学年	1	授業数	1 / 週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	Adobe Illustrator, Adobe Photoshop の基本操作を学ぶ デザインの基礎を理解する				
2. 科目の 到達目標	① Illustrator の基本的な操作ができる ② Illustrator を操作し、自身の名刺をデザインする				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週	オリエンテーション			
	第2週	Illustrator の基本操作			
	第3週	Illustrator 簡単なイラスト制作			
	第4週	Illustrator ペンツールの操作			
	第5週	Illustrator ロゴ制作①			
	第6週	Illustrator ロゴ制作②			
	第7週	Illustrator 名刺制作①			
	第8週	Illustrator 名刺制作②			
	第9週	Illustrator 地図製作①			
	第10週	Illustrator 地図製作②			
	第11週	Illustrator ポストカード制作①			
	第12週	Illustrator ポストカード制作②			
	第13週	Illustrator ブログタイトル画像制作			
	第14週	Illustrator 自身の名刺制作			
	第15週	期末試験・期末課題提出（授業は第 14 週まで）			
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	授業中での課題の理解度				60%
	授業に取り組む姿勢				40%
	合計				100%
5. テキスト	「これからはじめる Illustrator の本」（技術評論社）				
6. 参考文献	「レイアウト Illustrator 教室」（ワークコーポレーション） 「デザインのつくり方」（クリエイティブ）				
7. 履修上の 留意事項	高度なデジタルツールではあるが、操作に慣れることによって 意欲的にとりこんでほしい				
教員実務経験	■有 □無				

2025年度	学科・ コース	■IT スペシャリスト ■情報メディア □医療秘書		■ビ実 ■デザイン	
後期					
授業科目名	デザインリテラシーⅡ			教員名	小島 智子
対象学年	1	授業数	1 /週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	Adobe Illustrator, Adobe Photoshop の基本操作を学ぶ デザインの基礎を理解する				
2. 科目の 到達目標	① Photoshop の基本的な操作ができる ② Illustrator, Photoshop を使った作品制作ができる ③ コンテストに応募し、入選をめざす				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 第2週 第3週 第4週 第5週 第6週 第7週 第8週 第9週 第10週 第11週 第12週 第13週 第14週 第15週	Photoshop の基本操作 カラーパネルについて、色彩の基本知識 Photoshop 写真補正① Photoshop 写真補正② Photoshop 写真加工① Photoshop 写真合成① Photoshop 写真合成② Photoshop ポストカード制作① Photoshop ポストカード制作② Photoshop ポストカード制作③ 自由制作およびコンテスト応募制作① 自由制作およびコンテスト応募制作② 自由制作およびコンテスト応募制作③ Illustrator, Photoshop のまとめ 期末試験・期末課題提出（授業は第 14 週まで）			
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	授業中での課題の理解度			60%	
	授業に取り組む姿勢			40%	
				合計	100%
5. テキスト	「これからはじめる Photoshop の本」（技術評論社）				
6. 参考文献	「Photoshop よくばり入門」（インプレス） 「レタッチ・加工」（クリエイティブ）				
7. 履修上の 留意事項	高度で多種多様なデジタルツールではあるが、自分が活用できる技術を身に着けてほしい				
教員実務経験	■有 □無				

2025年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト ■情報メディア □医療秘書		□ビ実■デザイン	
前期					
授業科目名	デザインツール基礎 I			教員名	曾我 政年
対象学年	1	授業数	2 /週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	デザイナーやイラストレーターの必携ソフトウェアである、 Adobe Illustrator 、 Adobe Photoshop の操作の基礎から応用までを学ぶ。				
2. 科目の 到達目標	① イラストレーターを用いて現場で通用するスキルを身につける。 ② Photoshop を用いて基本的な画像編集を行えるようにする。				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 第2週 第3週 第4週 第5週 第6週 第7週 第8週 第9週 第10週 第11週 第12週 第13週 第14週 第15週	Illustrator 機能概要/ 環境設定 オブジェクトの描画と基本操作 カラーの設定とパスファインダの基本操作 文字とパスの基本操作 レイヤー、グラデーション、パターン操作 アルファベット 26 文字を使った平面構成作品制作 1 アルファベット 26 文字を使った平面構成作品制作 2 クリッピングマスク、効果メニュー 3D、エンベロープ イラストを作成する Illustrator を用いて名刺を作成 Illustrator を用いたリーフレットデザイン Illustrator を用いたリーフレットデザイン Illustrator を用いたリーフレットデザイン 期末試験・期末課題提出（授業は第 14 週まで）			
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	作品の評価			60%	
	授業中の態度			40%	
				合計	100%
5. テキスト	「世界一わかりやすい Illustrator & Photoshop 操作とデザインの教科書」 技術評論社				
6. 参考文献	なし				
7. 履修上の 留意事項	操作の反復練習により操作時間の短縮が可能になるので、授業以外の時間での 操作練習を行うことが必要となる。				
教員実務経験	■有 □無				

2025年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト ■情報メディア □医療秘書		□ビ実 ■デザイン	
後期					
授業科目名	デザインツール基礎Ⅱ			教員名	曾我 政年
対象学年	1	授業数	2 /週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	習得した Adobe Illustrator 、 Adobe Photoshop の知識を用いてクリエイティビティの高いデザインを確実に推進していく力を身につける。				
2. 科目の 到達目標	① 様々な形式の印刷物をディレクションし制作する。 ② 上記制作を通して目的に応じた適切なデータ作りを身につける				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 第2週 第3週 第4週 第5週 第6週 第7週 第8週 第9週 第10週 第11週 第12週 第13週 第14週 第15週	個人の名刺のためのロゴマークのアイデアスケッチ スケッチに基づきロゴマーク制作 ロゴマークを用いた名刺制作 展覧会案内 A3 パンフを制作 展覧会案内 A3 パンフを制作 Photoshop の概要／環境設定 レイヤー、色調補正と調整レイヤー 様々な選択方法 色の設定、レイヤーマスク フィルターの機能を学習する フィルターの機能を学習する モックアップを用いて T シャツをデザインする 都市の画像を廃墟化する編集 1 都市の画像を廃墟化する編集 2 期末試験・期末課題提出（授業は第 14 週まで）			
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	授業中に行う演習課題の評価			60%	
	講義の受講姿勢			40%	
	合計			100%	
5. テキスト	「世界一わかりやすい Illustrator & Photoshop 操作とデザインの教科書」 技術評論社				
6. 参考文献	なし				
7. 履修上の 留意事項	授業時間内に制作できない場合は演習課題を確実に仕上げるために、課外で時間を取り制作する必要あり。				
教員実務経験	■有 □無				

2025年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト ■情報メディア □医療秘書		□ビ実 ■デザイン	
前期					
授業科目名	デッサン基礎 I			教員名	小島 智子
対象学年	1	授業数	2 /週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	イラスト制作やデザイン制作の基礎となる物体・人体を観察する能力を養う 色彩を効果的に用いる技術を習得する				
2. 科目の 到達目標	① 物体の形・明暗・質感を表現できる ② 混色や色彩技法を理解する				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 第2週 第3週 第4週 第5週 第6週 第7週 第8週 第9週 第10週 第11週 第12週 第13週 第14週 第15週	デッサン鉛筆の使い方と明暗の表現 人体の構造 円柱を描く 立方体を描く 人物クロッキー① 透明水彩 混色理論 デッサン 果物・野菜 人物クロッキー② デッサン 花 静物デッサン① 人物クロッキー③ 静物デッサン② 透明水彩 自由課題 デッサン 自由課題 期末試験・期末課題提出（授業は第 14 週まで）			
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	授業中での制作課題の評価 授業に取り組む姿勢			60% 40%	
	合計			100%	
5. テキスト	特定のテキストは使用せず、講師が課題ごとに資料を用意				
6. 参考文献	「鉛筆で描く」(グラフィック社) 「人物クロッキー」(ホビージャパン) 「水彩画プロの裏ワザ」(講談社)				
7. 履修上の 留意事項	課題を制作するにあたって一定の時間内で完了できるように心がけたい				
教員実務経験	■有 □無				

2025年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト ■情報メディア □医療秘書		□ビ実 ■デザイン	
後期					
授業科目名	デッサン基礎Ⅱ			教員名	小島 智子
対象学年	1	授業数	2 /週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	イラスト制作やデザイン制作の基礎となる物体・人体を観察する能力を養う 色彩を効果的に用いる技術を習得する				
2. 科目の 到達目標	① 物体の形・明暗・質感を表現できる ② 透明水彩の作品でコンテストに応募し、入選を目指す				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 第2週 第3週 第4週 第5週 第6週 第7週 第8週 第9週 第10週 第11週 第12週 第13週 第14週 第15週	静物デッサン① 人物クロッキー① 透明水彩① 静物デッサン② 人物クロッキー② 透明水彩② 静物デッサン③ 人物クロッキー③ 透明水彩③ デッサン 自由課題-1 透明水彩 自由課題-1 デッサン 自由課題-2 透明水彩 自由課題-2 制作作品 講評会 期末試験・期末課題提出（授業は第 14 週まで）			
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	授業中での制作課題の評価 授業に取り組む姿勢				60% 40%
				合計	100%
5. テキスト	特定のテキストは使用せず、講師が課題ごとに資料を用意				
6. 参考文献	「鉛筆で描く」(グラフィック社) 「人物クロッキー」(ホビージャパン) 「水彩画プロの裏技」(講談社) など				
7. 履修上の 留意事項	課題を制作するにあたって一定の時間内で完了できるように心がけたい				
教員実務経験	■有 □無				

2025年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト ■情報メディア □医療秘書		□ビ実 ■デザイン	
前期					
授業科目名	色彩基礎 I			教員名	小島 智子
対象学年	1	授業数	2 /週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	色彩の基礎理論を学び、色彩を日常生活で活用する能力を養う				
2. 科目の 到達目標	① 色彩の基礎知識の理解 ② デジタルおよびアナログでの配色技法が展開できる ③大垣市美術展入選				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 第2週 第3週 第4週 第5週 第6週 第7週 第8週 第9週 第10週 第11週 第12週 第13週 第14週 第15週	オリエンテーション 色の三属性 光と色彩 表色系（PCCS） 色彩心理 色彩調和 I ファッション I インテリア 色名（3 級） 3 級検定対策 デジタルイラスト制作① デジタルイラスト制作② デジタルイラスト制作③ デジタルイラスト制作④ 制作作品 講評会 期末試験・期末課題提出（授業は第 14 週まで）			
4. 成績評価基準 (内容・評価の 観点・ウェイト 等)	授業中での色彩知識の理解度 授業に取り組む姿勢			60% 40%	
	合計			100%	
5. テキスト	「色彩検定公式テキスト 3 級」（色彩検定協会）				
6. 参考文献	「色彩演出辞典」（学研） 「色の名前辞典」（主婦の友社）				
7. 履修上の 留意事項	色彩理論を知識だけでなく、生活やカラー作品制作に活かしたい				
教員実務経験	■有 □無				

2025年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト ■情報メディア □医療秘書		□ビ実 ■デザイン	
後期					
授業科目名	色彩基礎Ⅱ			教員名	小島 智子
対象学年	1	授業数	2 /週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	色彩の基礎理論を学び、カラーイラスト制作で活用する能力を養う				
2. 科目の 到達目標	① デジタルおよびアナログでの配色技法が展開できる ② 色彩検定 2 級取得 ③ コンテストに応募し、入選をめざす				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 第2週 第3週 第4週 第5週 第6週 第7週 第8週 第9週 第10週 第11週 第12週 第13週 第14週 第15週	ユニバーサルと色覚 照明 表色系（マンセル） 色彩調和Ⅱ ファッションⅡ 環境色彩 色名（2 級） 2 級検定対策 カラーイラスト制作① カラーイラスト制作② カラーイラスト制作③ カラーイラスト制作④ カラーイラスト制作⑤ カラーイラスト制作⑥ 制作作品 講評会 期末試験・期末課題提出（授業は第 14 週まで）			
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	受業中での色彩知識の理解度 受業に取り組む姿勢			60% 40%	
	合計			100%	
5. テキスト	「色彩検定公式テキスト 2 級」（色彩検定協会）				
6. 参考文献	「色彩演出辞典」（学研） 「色彩検定過去問題」（色彩検定協会）				
7. 履修上の 留意事項	色彩理論を知識だけでなく、生活やカラー作品制作に活かしたい				
教員実務経験	■有 □無				

2025年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト ■情報メディア □医療秘書		□ビ実 ■デザイン	
前期					
授業科目名	まんが基礎 I			教員名	加藤 奈々江
対象学年	1	授業数	2 /週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	マンガ制作ソフト CLIP STUDIO PAINT の基本操作を習得する				
2. 科目の 到達目標	① CLIP STUDIO PAINT の基本的な使い方を理解する。 ② CLIP STUDIO PAINT を使って作品を完成させる。				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 第2週 第3週 第4週 第5週 第6週 第7週 第8週 第9週 第10週 第11週 第12週 第13週 第14週 第15週	自己紹介イラスト制作 各描画ツールについて 自己紹介イラスト制作 顔の描き方 データの設定 顔の描き方 レイヤーの概要と機能 顔の描き方 様々な角度から描く ペンツールとトーン・ベタ等仕上げの操作 全身ポーズ 資料と著作権 全身ポーズ 3D モデルの操作方法と活用 全身ポーズ マスク機能 全身ポーズ レイヤーモードと着色ツール パースについて ツールを使った背景の描き方 背景作画 ベクターとラスター 背景作画 資料写真を元にパース定規で制作 背景作画 線幅調整ツール 期末試験・期末課題提出（授業は第 14 週まで）			
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	出欠席 制作に対する姿勢・意欲 作品評価				30% 70%
	合計				100%
5. テキスト					
6. 参考文献					
7. 履修上の 留意事項	制作進行が遅れる場合は授業外の時間を使って進めておくこと				
教員実務経験	■有 □無				

2025年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト ■情報メディア □医療秘書		□ビ実 ■デザイン	
後期					
授業科目名	まんが基礎Ⅱ			教員名	加藤 奈々江
対象学年	1	授業数	2 /週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	マンガ制作ソフト CLIP STUDIO PAINT を使い漫画、イラストを制作する				
2. 科目の 到達目標	① CLIP STUDIO PAINT の操作方法を理解する。 ② CLIP STUDIO PAINT を使用した漫画・イラストを完成させる。				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 第2週 第3週 第4週 第5週 第6週 第7週 第8週 第9週 第10週 第11週 第12週 第13週 第14週 第15週	イラストコンテスト応募 構図案と作画資料収集 イラストコンテスト応募 ジェネレーターの活用 イラストコンテスト応募 素材の活用 イラストコンテスト応募 マスク機能 イラストコンテスト応募 色調補正 4コマ漫画制作：漫画原稿用紙の決まりと起承転結 4コマ漫画制作：ネーム制作 4コマ漫画制作：枠線や効果線ツールの概要 文字編集の操作 エッセイカラー漫画制作：ネタだし プロット制作 エッセイカラー漫画制作：ネーム制作 エッセイカラー漫画制作：登録機能について エッセイカラー漫画制作：フキダシツールについて アナログ画材 付けペンの使い方 スクリーントーンの貼り方 アナログ画材 コピックマーカーの使い方 期末試験・期末課題提出（授業は第 14 週まで）			
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	出欠席 制作に対する姿勢・意欲 作品評価				30% 70%
	合計				100%
5. テキスト					
6. 参考文献					
7. 履修上の 留意事項	制作が遅れがちな場合は、授業外の時間を使って進めておくこと。				
教員実務経験	■有 □無				

2025年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト		■ビ実 ■デザイン	
前期		■情報メディア ■医療秘書			
授業科目名	文書作成 A			教員名	松井 舞
対象学年	1	授業数	2 /週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	Microsoft Office Specialist（MOS）試験科目のうち、「Word」に合格できる力を身につける。 さらに、試験合格だけではなく、素早い操作方法や便利な機能を修得することで、Word を使いこなす力・応用力を習得する。				
2. 科目の 到達目標	① Word の基本的な機能の使い方を理解し、効率的な作業ができる ② Microsoft Office Specialist Word に合格できるスキルの習得 ③ 迅速かつ正確なタイピングスキルの習得				
3. 科目の内容 （各週毎）	第1週 第2週 第3週 第4週 第5週 第6週 第7週 第8週 第9週 第10週 第11週 第12週 第13週 第14週 第15週	基礎知識の習得 文書の管理 文字、段落の挿入 セクションの挿入と書式設定 表やリストの管理 参考資料の作成と管理 グラフィック要素の挿入 グラフィック要素の書式設定 文書の共同作業の管理 模擬問題① 模擬問題② 模擬問題③ 模擬問題④ 模擬問題⑤ 期末試験・期末課題提出（授業は第 14 週まで）			
4. 成績評価基準 （内容・評価の観点・ウェイト等）	出席・態度 定期試験の評価			30% 70%	
	合計			100%	
5. テキスト	「Microsoft Office Specialist Word365 対策テキスト＆問題集」 （FOM 出版）				
6. 参考文献					
7. 履修上の 留意事項					
教員実務経験	■有 □無				

2025年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト		■ビ実 ■デザイン	
後期		■情報メディア ■医療秘書			
授業科目名	データ活用 A			教員名	松井 舞
対象学年	1	授業数	2 /週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	Microsoft Office Specialist（MOS）試験科目のうち、「Excel」に合格できる力を身につける。さらに、試験合格だけではなく、素早い操作方法や便利な機能を修得することで、Excel を使いこなす力・応用力を習得する。				
2. 科目の到達目標	① Excel の基本的な機能の使い方を理解し、効率的な作業ができる。 ② 文書作成、書式設定、表の作成、参考資料の作成、図形の活用ができる。 ③ Microsoft Office Specialist Excel に合格できるスキルの習得。				
3. 科目の内容 （各週毎）	第1週	基礎知識の習得			
	第2週	ワークシートやブックの管理①			
	第3週	ワークシートやブックの管理②			
	第4週	セルやセル範囲のデータの管理			
	第5週	テーブルとテーブルのデータ管理			
	第6週	数式や関数を使用した演算の実行①			
	第7週	数式や関数を使用した演算の実行②			
	第8週	グラフの管理			
	第9週	確認問題			
	第10週	模擬問題①			
	第11週	模擬問題②			
	第12週	模擬問題③			
	第13週	模擬問題④			
	第14週	模擬問題⑤			
	第15週	期末試験・期末課題提出（授業は第 14 週まで）			
4. 成績評価基準 （内容・評価の観点・ウェイト等）	出席・態度				30%
	定期試験の評価				70%
	合計				100%
5. テキスト	「Microsoft Office Specialist Excel 3 6 5 対策テキスト&問題集」（FOM 出版）				
6. 参考文献					
7. 履修上の留意事項					
教員実務経験	■有 □無				

2025年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト		■ビ実 ■デザイン	
後期		■情報メディア ■医療秘書			
授業科目名	プレゼンテーション技法			教員名	田中 良子
対象学年	1	授業数	1 /週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	プレゼンテーション作成ツールの使い方と共に、情報を整理し、相手に適切に情報を伝えることができる、「見やすい」資料の作成方法と、プレゼン発表時の立ち居振る舞いについて学習する。				
2. 科目の 到達目標	① 情報を整理し、伝えたいことを明確にまとめることができる。 ② PowerPoint、Google スライドの基本操作ができる。 ③ 最低限のデザインルールを理解し、読みやすい資料を作ることができる。 ④ 資料を活用したプレゼンテーション発表ができる。				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 第2週 第3週 第4週 第5週 第6週 第7週 第8週 第9週 第10週 第11週 第12週 第13週 第14週	イントロダクション、プレゼンテーションの本質 プレゼンテーションの内容設計 PowerPoint の使い方① PowerPoint の使い方② 演習：「若者の職業意識調査」プレゼンテーション作成 演習：「メルカリ」プレゼンテーション作成 プレゼンテーション資料作成について① プレゼンテーション資料作成について② 演習：プレゼンテーション資料ブラッシュアップ 演習：「わたしのオススメ」プレゼンテーション作成 プレゼンテーション実践練習について 演習：「わたしのおすすめのお店」プレゼンテーション作成 演習：「無人島に持って行くな？」プレゼンテーション作成 演習：「修学旅行提案書」プレゼンテーション作成			
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	授業中の課題			50%	
	授業中の態度			50%	
	合計			100%	
5. テキスト	「いちばんやさしい資料作成&プレゼンの教本」(インプレス) 「30 時間でマスター プレゼンテーション+PowerPoint 2021」(実教出版)				
6. 参考文献					
7. 履修上の 留意事項					
教員実務経験	□有 □無				

2025年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト		■ビ実 ■デザイン	
前期		■情報メディア ■医療秘書			
授業科目名	Web 制作基礎（スタンダード） I			教員名	田中 良子
対象学年	1	授業数	2 /週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	Web サイト作成知識の基礎である HTML5 及び CSS によるレイアウト指定を「Web クリエイター能力認定試験」の試験内容に合わせ、Web 標準に対応したスキルを基礎から学習する。				
2. 科目の 到達目標	① Web ページのソースコードの正しい書き方を身に付ける ② CSS によるレイアウトの正しい書き方を身に付ける ③ Web クリエイター能力認定試験スタンダード資格の取得				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 第2週 第3週 第4週 第5週 第6週 第7週 第8週 第9週 第10週 第11週 第12週 第13週 第14週 第15週	Web 制作を学ぶ意義／インターネットの概要 HTML 本文を構成する要素の学習 HTML 本文を構成する要素の学習 CSS とは。CSS の書き方・的用法の学習その 1 各セレクト、プロパティの学習 その 1 各セレクト、プロパティの学習 その 2 WEB クリエイター試験対策第 2 章トップページ 3 章 CSS 作成 WEB クリエイター認定試験対策第 4 章各ページの作成 WEB クリエイター認定試験対策第 4 章各ページの作成 WEB クリエイター認定試験サンプル問題 WEB クリエイター認定試験模擬問題 1 WEB クリエイター認定試験模擬問題 1 WEB クリエイター認定試験模擬問題 2 WEB クリエイター認定試験模擬問題 2 期末試験・期末課題提出（授業は第 14 週まで）			
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	授業中の態度			40%	
	期末試験の評価			60%	
			合計	100%	
5. テキスト	「WEB クリエイター能力認定試験」公式テキスト（FOM 出版）				
6. 参考文献					
7. 履修上の 留意事項					
教員実務経験	□有 □無				

2025年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト		■ビ実 ■デザイン	
後期		■情報メディア ■医療秘書			
授業科目名	Web 制作基礎（スタンダード）Ⅱ			教員名	田中 良子
対象学年	1	授業数	2 /週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	Web サイト作成知識の基礎である HTML5 及び CSS によるレイアウト指定を「Web クリエイター能力認定試験」の試験内容に合わせ、Web 標準に対応したスキルを基礎から学習する。				
2. 科目の 到達目標	① Web ページのソースコードの正しい書き方を身に付ける ② CSS によるレイアウトの正しい書き方を身に付ける ③ Web クリエイター能力認定試験スタンダード資格の取得				
3. 科目の内容 （各週毎）	第1週 第2週 第3週 第4週 第5週 第6週 第7週 第8週 第9週 第10週 第11週 第12週 第13週 第14週 第15週	WEB クリエイター認定試験模擬問題演習 WEB クリエイター認定試験模擬問題演習 WEB クリエイター認定試験模擬問題演習 WEB クリエイター認定試験模擬問題演習 WEB クリエイター認定試験模擬問題演習 WEB クリエイター認定試験模擬問題演習 テンプレートを利用し、サイト構築 テンプレートを利用し、サイト構築 テンプレートを利用し、サイト構築 テンプレートを利用し、サイト構築 テンプレートを利用し、サイト構築 テンプレートを利用し、サイト構築 テンプレートを利用し、サイト構築 テンプレートを利用し、サイト構築 期末試験・期末課題提出（授業は第 14 週まで）			
4. 成績評価基準 （内容・評価の観点・ウェイト等）	授業中の態度			40%	
	期末試験の評価			60%	
			合計	100%	
5. テキスト	「WEB クリエイター能力認定試験」公式テキスト（FOM 出版）				
6. 参考文献					
7. 履修上の 留意事項					
教員実務経験	□有 □無				

2025年度	学科・ コース	■IT スペシャリスト ■情報メディア □医療秘書		■ビジネス実務 □デザイン	
後期					
授業科目名	ビジネスマナーと コミュニケーション			教員名	宇野 悦加
対象学年	1	授業数	1/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	ビジネス社会において欠かすことのできないビジネスマナーと接遇、 コミュニケーション術を、具体的な事例と共に実践を交えながら学習する。 また、就職活動対策として、立ち居振る舞いや人前での話し方を体得する。				
2. 科目の 到達目標	① 就職活動、社会人必須の「基本的なビジネスマナー全般」「好印象を与える話 し方・言葉づかい」を身につける				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 第2週 第3週 第4週 第5週 第6週 第7週 第8週 第9週 第10週 第11週 第12週 第13週 第14週 第15週	自己紹介の仕方 第一印象の重要性と好印象を与える立ち居振る舞い 名刺の扱い方 敬語① 敬語② 電話応対 訪問時のマナーと席次 来客応対 好印象を与えるスピーチ 文書の書き方 仕事の正しい進め方 ビジネス敬語、電話応対問題集 ビジネス敬語、電話応対問題集 前期のまとめ 期末試験・課題提出（授業は第14週まで）			
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	出席と授業態度				40%
	定期試験の評価				60%
				合計	100%
5. テキスト	「新秘書特講」（実務技能検定協会）				
6. 参考文献					
7. 履修上の 留意事項					
教員実務経験	■有 □無				

2025年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト		■ビ実 ■デザイン	
前期		■情報メディア ■医療秘書			
授業科目名	パソコンリテラシー			教員名	田中 良子
対象学年	1	授業数	1 / 週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	学校生活に必要な基本的なパソコンスキルを学ぶ。また、メールの送り方やクラウドサービスの使い方など、社会に出てからも役立つ IT リテラシーを養う。				
2. 科目の 到達目標	① パソコンの基本的な操作を理解し、指示通り操作ができる。 ② クラウドサービスの特徴を理解し、ファイル操作等ができる。 ③ IT リテラシーについて理解し、セキュリティやモラルを遵守できる。				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 第2週 第3週 第4週 第5週 第6週 第7週 第8週 第9週 第10週 第11週 第12週 第13週 第14週	コンピュータの起動、基本操作、クラウドサービスについて Gmail・Google カレンダー・Meet① Gmail・Google カレンダー・Meet② Google ドライブの使い方とドキュメントの共有方法 Google スライド、 Google スプレッドシート Google マップ、Google フォト、Google フォーム Google サイト 情報のセキュリティと情報モラル① 情報のセキュリティと情報モラル② コンピュータの基本① コンピュータの基本② AI について① AI について② AI について③			
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	授業中の課題			30%	
	授業中の態度			70%	
	合計			100%	
5. テキスト					
6. 参考文献	「基礎からわかる情報リテラシー」(奥村晴彦, 森本尚之、技術評論社) 「Google Workspace 完全マニュアル」(桑名由美、秀和システム) 「メディアリテラシー標準テキスト」(技術評論社) 「AI と社会」(技術評論社)				
7. 履修上の 留意事項					
教員実務経験	■有 □無				

2025 年度	学科・ コース	■IT スペシャリスト ■情報メディア ■医療秘書		■ビジネス実務 ■デザイン	
後期					
授業科目名	キャリアガイダンスⅠ			教員名	小山 久美子
対象学年	1	授業数	1/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	自己分析を通して自己理解を深め、就職などの人生設計を考える。また、業界研究、企業研究を通じて働くことの意味、役割を理解する。				
2. 科目の 到達目標	① 自分の長所、適性を理解する。 ② 就職活動の概要を理解する。 ③ 仕事（業種、業務）について研究する。				
3. 科目の内容 （各週毎）	第1週 第2週 第3週 第4週 第5週 第6週 第7週 第8週 第9週 第10週 第11週 第12週 第13週 第14週 第15週	キャリアガイダンスについて 働くことについて考える 就職（進路）希望調査1 就職（進路）希望調査2 自分について知る ジンチャレ活用1（履歴書の書き方・県内企業への就職について） ジンチャレ活用2（履歴書の書き方・県内企業への就職について） 企業説明会への参加 業界研究1 業界研究2 企業説明会・インターンシップについて 企業説明会への参加 企業研究 企業研究 期末試験・期末課題提出（授業は第14週まで）			
4. 成績評価基準 （内容・評価の観点・ウェイト等）	課題提出			25%	
	授業姿勢			25%	
	出席率			50%	
	合計			100%	
5. テキスト					
6. 参考文献	「ぎふ企業ガイドブック2025年度版」 「岐阜県就職情報誌 MY PLAN 2026」				
7. 履修上の 留意事項	自己都合により欠席や遅刻をした場合は必ず内容把握すること。PC 各自用意。				
教員実務経験	■有 □無				